

少数台数のリコール届出の公表について (平成30年3月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成30年3月は20件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社アルナ矢野特車

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月1日	4204	車名：マツダ 型式：TKG-LHR85AN 他 通称名：タイタン 他	86	平成24年5月24日～ 平成29年8月3日
不具合の部位等	型式指定を受けた突入防止装置において、構成部品の一部の材質及びステーの取付位置が、型式指定を受けたものと異なっていたものがあつた。また、装置の生産において記録が必要とされる記録表の一部に、記載内容の不備が確認された。このため、装置の型式指定の要件を満足せず、道路運送車両法の保安基準に適合しないおそれがある。			

2. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月2日	4206	車名：コマツ 型式：YDR-WA136 他 通称名：WA270-8 他	60	平成29年9月7日～ 平成29年11月15日
不具合の部位等	ショベル・ローダの原動機において、アフタークーラとエンジン間のホースを留めるバンドの組み付けが不適切なため、バンドの締め付けボルトが燃料フィルタとサプライポンプ間の燃料ホースと接触するものがある。そのため、エンジン稼働中の振動等により、燃料ホースの被覆が損傷し、そのままの状態で使用を続けると、燃料ホースに穴が開き、燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

3. 届出者：横浜車輛工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月5日	4209	車名：三菱 型式：QPG-FP64VDR 通称名：スーパープレート	3	平成29年11月16日～ 平成29年11月20日
不具合の部位等	トラクタの後退灯において、後部ナンバープレート枠の取付け位置が不適切なため、後退灯下部の幾何学的視認性が道路運送車両の保安基準に適合しない。			

4. 届出者：株式会社 MV AGUSTA JAPAN

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月7日	外 2594	車名：MV AGUSTA 型式：ZCGB322 通称名：Brutale800 Dragster RR	15	平成29年7月14日～ 平成29年9月17日
不具合の部位等	走行装置において、リヤホイールの製造が不適切なため、スポークの締結力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動によりスポークが緩み、リヤホイールが振れ、最悪の場合、走行安定性を損なう恐れがある。			

5. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月9日	4208	車名：カトウ 型式：YDS-KRC019 通称名：カトウ KRM-20H 型ラ フター	30	平成29年3月2日～ 平成29年8月24日
不具合の部位等	ホイール・クレーンのヘッドランプユニットにおいて、ヘッドランプをブラケットに固定するスクリュー及び光軸調整部ナットの締付が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等により緩み、照射方向が保安基準第32条に適合しないおそれがある。			

6. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月9日	4212	車名：三菱 他 型式：QPG-FS64VZ 他 通称名：ふそうスーパーグレート 他	36	平成28年4月15日～ 平成29年12月18日
不具合の部位等	後部格納式テールゲートリフタのメインフレームにおいて、リヤバンパステー取付部の強度確認が不足しているため、走行時の振動等により亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、有効に突入を防止できないおそれがある。			

7. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月9日	4213	車名：UDトラック 型式：2PG-CW5CL 他 通称名：クオン	10	平成29年8月7日～ 平成29年12月25日
不具合の部位等	大型トラックにおいて、リヤコンビネーションランプの左右が誤って取り付けられたものがあり、水抜きが適切に行われず、ランプが不点灯となるおそれがある。また、尾灯の照明部が設計の状態と異なるため、保安基準に適合しないおそれがある。			

8. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月14日	外 2620	車名：ランドローバー 型式：ABA-LW3SA 他 通称名：レンジローバースポーツ	98	平成28年5月28日～ 平成29年3月24日
不具合の部位等	助手席シートベルトにおいて、シートベルトリトラクタ（ベルト巻取り装置）の製造が不適切なため、急ブレーキ時等にシートベルトが固定されないことがある。そのため、衝突時に乗員を拘束できず、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

9. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月14日	外 2621	車 名：ランドローバー 型 式：ABA-LW3SA 他 通称名：レンジローバースポーツ 他	13	平成27年7月15日～ 平成27年9月27日
不具合の部位等	二列目の後部座席において、シートフレームの組付け指示が不適切なため、リクライニング機構が正しく組み付けられてないものがある。そのため、座席の背もたれが固定されず、急ブレーキ時等に背もたれが前方に倒れ、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

10. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月15日	4219	車 名：日野 型 式：2KG-FD2ABA 他 通称名：日野レンジャー	38	平成29年6月16日～ 平成30年1月13日
不具合の部位等	中型トラックのエンジンにおいて、吸排気バルブ隙間調整用ロックナットの締付け工程が不適切なため、当該ロックナットの締付けトルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ロックナットが緩み脱落し、エンジンの内部に浸入することで、エンジンが損傷するおそれがある。			

11. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 日
3月15日	4220	車 名：いすゞ 型 式：2KG-RU2AHDJ 通称名：いすゞガーラ	1	平成29年10月10日
不具合の部位等	大型バスのエンジンにおいて、吸排気バルブ隙間調整用ロックナットの締付け工程が不適切なため、当該ロックナットの締付けトルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ロックナットが緩み脱落し、エンジンの内部に混入することで、エンジンが損傷するおそれがある。			

12. 届出者：ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月16日	外 2613	車 名：キャデラック 型 式：ABA-O1SL 通称名：CT6	69	平成28年1月18日～ 平成29年2月28日
不具合の部位等	車幅灯において、灯器制御ユニットの電気回路が不適切なため、車両制御ユニットからの車幅灯制御信号を適切に処理することが出来ず、車幅灯の最大光度が基準値を超え、保安基準第34条に適合しない			

13. 届出者：ルノー・ジャポン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月16日	外 2615	車名：ルノー 型式：ABA-AHH4B 他 通称名：トゥインゴ	14	平成29年5月4日～ 平成29年6月23日
不具合の部位等	かじ取装置において、左前輪のアクスルキャリアの製造が不適切なため、悪路走行等の衝撃により、当該アクスルキャリアに亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展し、アクスルキャリアが破損し、最悪の場合、操舵不能または、走行不能になるおそれがある。			

14. 届出者：FCA ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月22日	外 2628	車名：フィアット 型式：ABA-31212 他 通称名：500 他	61	平成29年9月21日～ 平成29年11月3日
不具合の部位等	スピードメータにおいて、メータークラスターパネルの製造が不適切なため、車室内の温度が高い場合、スピードメータの駆動ギアが作動しないことがある。そのため、速度を正しく表示せず、保安基準第46条の基準に適合しないおそれがある。			

15. 届出者：ヤマハ発動機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
3月27日	4223	車名：ヤマハ 型式：EBL-RH07J 通称名：MT320	36	平成29年6月13日～ 平成29年6月29日
不具合の部位等	原動機のプライマリドリブンギヤの製造が不適切なため、当該ギヤの歯面が滑らかに加工されていないものがある。そのため、加速時の騒音が、協定規則第41号の要件に適合しないおそれがある。			

16. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
3月29日	外 2631	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ABA-463234 通称名：G550	13	平成29年5月26日～ 平成29年8月3日
不具合の部位等	ブレーキ倍力装置用のバキュームホースの製造が不適切なため、使用過程において内壁が剥離して管内を塞ぎ、負圧の供給が不足することがある。そのため、倍力装置の機能が低下し、最悪の場合、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがある。			

17. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月29日	外 2632	車 名：メルセデス・ベンツ 型 式：DBA-205040C 他 通称名：C180 他	19	平成18年10月23日～ 平成28年11月23日
不具合の部位等	<p>制御プログラム管理サーバの不具合により、特定の日に整備作業等を行ったコントロールユニット等において、書き込まれた制御プログラムの内容に不適切なものがある。そのため、</p> <p>① 前後輪の周長が異なった値で設定され、車速が正しく表示されないおそれがある。</p> <p>② カーブライトとライトレンジ調整が誤作動し、対向車を眩惑させるおそれがある。</p> <p>③ 車両寸法が正しく設定されず一部の範囲で警告が作動しないため、障害物に気付かずに接触するおそれがある。</p> <p>④ シートベルトの装着状態が正しく検知できず、警告音が正しく作動しないおそれがある。</p> <p>⑤ 雨量が正しく検知されず、オートワイパの作動速度が低下するおそれがある。</p> <p>⑥ オートクルーズの速度調整が正しく行われず、設定速度を超過するおそれがある。</p> <p>⑦ リヤビューカメラが正しく表示されず、後退する際障害物に気付かずに接触するおそれがある。</p> <p>⑧ 車室内からの施錠・開錠等ができないおそれがある。</p> <p>⑨ スマートエントリーが正しく検知されず、エンストや始動不可が発生するおそれがある。</p> <p>⑩ 車両に合わせた適切な制動力が設定されず、制動距離が伸びる場合や駐車ブレーキ性能が低下するおそれがある。</p> <p>⑪ 後部扉の位置が正しく検知できず、扉が確実に閉まらないおそれがある。</p> <p>⑫ エコスタート・ストップの不作動または非常点滅灯が点灯しないおそれがある。</p>			

18. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
3月30日	4226	車 名：いすゞ 他 型 式：PDG-NKR85YN 他 通称名：エルフ 他	62	平成21年3月9日～ 平成29年1月30日
不具合の部位等	<p>清掃車の作業装置において、右側ガッタブラシの可動域の設定が不適切なため、一定角度以上にチルトさせた状態で格納すると、ブラシが排出ガス後処理装置に接触することがある。そのため、ブラシ張出時のブラシの回転等により、排出ガス後処理装置の接触部が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、摩耗が進行し、排気ガスが漏れるおそれがある。</p>			

19. 届出者：FCA ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月30日	外 2633	車 名 : クライスラー 型 式 : ABA-KK37 通称名 : ジープ・チェロキー	95	平成23年12月6日～ 平成24年5月1日
不具合の部位等	乗員保護装置制御モジュールにおいて、制御プログラムが不適切なため、過大な電気負荷がかかった場合にアクティブ・ヘッドレスト用の電子回路が破損することがある。そのため、追突による衝撃を受けた際に、アクティブ・ヘッドレストが作動しないおそれがある。			

20. 届出者：McLaren Automotive Asia Pte Ltd

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
3月30日	外 2640	車 名 : マクラーレン 型 式 : 不明 通称名 : マクラーレン P1	32	平成25年12月2日～ 平成27年11月25日
不具合の部位等	助手席用のエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切であった場合、高い湿度の環境下で大きな温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。			

【参考】

●平成30年3月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	27(+8)	17(+1)	10(+7)
輸入車	25(+6)	15(+3)	10(+3)
計	52(+14)	32(+4)	20(+10)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成29年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	22(+5)	8(-4)	30(+1)	808,469(-1,175,324)	3,638(-22,525)	812,107(-1,197,849)
5	9(±0)	15(+11)	24(+11)	196,104(+90,513)	8,789(+5,578)	204,893(+96,091)
6	18(-10)	20(+9)	38(-1)	179,217(-4,553,922)	65,506(-35,473)	244,723(-4,589,395)
7	17(-6)	15(+1)	32(-5)	184,875(-775,583)	80,382(+56,409)	265,257(-719,174)
8	12(-3)	7(+4)	19(+1)	25,396 (-124,217)	3,009(+2,599)	28,405(-121,618)
9	19(+3)	16(+4)	35(+7)	1,545,116 (-4,433)	66,906(-59,213)	1,612,022 (-63,646)
10	18(+3)	15(+1)	33(+4)	1,532,228(+3,528)	127,972(-94,913)	1,660,200(-91,385)
11	12(-17)	13(-8)	25(-25)	792,177(-132,466)	7,000(-37,258)	799,177(-169,724)
12	13(-5)	10(+4)	23(-1)	372,174(+249,057)	9,493(+7,151)	381,667(+256,208)
1	20(+9)	10(+1)	30(+10)	523,982(-595,953)	38,616(+25,983)	562,598(-569970)
2	17(-7)	19(+4)	36(-3)	291,557(-641,706)	34,423(+22,743)	325,980(-618,963)
3	27(+8)	25(+6)	52(+14)	748,432(-322,438)	56,879(-34,811)	805,311(-357,249)
小計	204(-20)	173(+33)	377(+13)	7,199,727(-7,982,944)	502,613(-163,730)	7,702,340(-8,146,674)

※ () 内は、対前年同月比